【機能強化型在宅療養支援診療所】認可のお知らせ

当院では令和2年10月より地域の在宅医療を支える在宅療養支援診療所として24時間365日の訪問診療体制を整えて診療にあたっております。

この度、令和7年9月から厚生労働省より「機能強化型(連携型)在宅療養支援診療所」として認可されましたのでお知らせ申し上げます。

それに伴い、令和7年9月1日より診療報酬が一部変更となります。 ご不明な点がございましたら、当クリニックまでご連絡ください。

これからも地域の皆様が安心してご自宅等で過ごせるよう、訪問診療体制をより充実させていくことを目指し、診療に邁進してまいります。 今後とも、スタッフ一同何卒よろしくお願いいたします。

・「機能強化型(連携型)在宅療養支援診療所」とは 複数の医師が在籍し、緊急往診と看取りの実績を有する医療機関が往診や在宅に おける医学管理を行った場合に評価を行う。

(主な施設基準)

- ・在宅医療を担当する常勤の医師が連携内で3名以上
- ・過去 1 年間の緊急往診の実績を連携内で 10 件以上有する (各医療機関で 4 件以上)
- ・過去 1 年間の在宅における看取り実績を連携内で 4 件以上有する (各医療機関で 2 件以上)

医療法人秀陽会 訪問診療クリニック麒麟 理事長 林 昭秀